



2013年1月15日

～新たなリサイクルの取り組み～

フジはPLA-PLUS(プラプラ)プロジェクトに参加します！

株式会社フジ（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長：尾崎英雄）は、環境省「製品プラスチック等の効率的な回収システムの構築及び再資源化ビジネス支援」のもと実施される「PLA-PLUSプロジェクト」に参加しますので、その概要についてお知らせします。

「PLA-PLUSプロジェクト」とは、環境省と連携する日本環境設計株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩元美智彦）が中心となり、フジなど流通事業者10社と家庭用プリンターの使用済みインクカートリッジの回収・リサイクル「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」を実施する9社が参画し、業界を超えた新たなリサイクルの取り組みとして行われるものです。多くがゴミとして焼却等により処分されているプラスチック製品を、店頭で配布する専用の回収袋に入れ、再度店頭のボックスで回収することで、不要となった製品をお客さま自身の行動で直接リサイクルにつなげる「環境動線(※)」の構築を目指します。

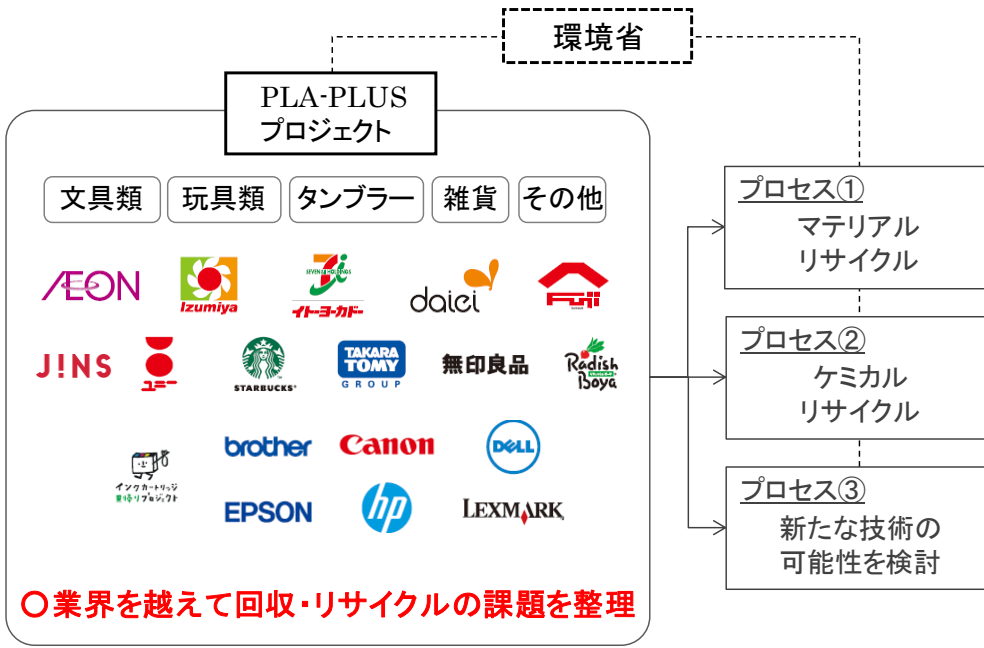
※環境動線とは、消費者が不要となったものを日々の生活の中で回収しリサイクルへつなげる道筋を意味します

記

1. 日 時 2013年2月1日（金）～2月24日（日）
2. 回収店舗 フジグラン松山（愛媛県松山市）
3. 回収対象品 プラスチック製品全般（文具類／おもちゃ類／タンブラーなど）
4. 回収方法 1/27(日)、1/28(月)にフジグラン松山でのキャンペーンおよび文具・玩具売場レジで、専用回収袋をお渡しします。その袋に家庭で不要となったプラスチック製品を入れて店頭の回収ボックスにお持ちいただきます。



【PLA-PLUS プロジェクト実施体制図】



本プロジェクトは、平成 23 年度に 6 社(アスクル株式会社、株式会社ジェイアイエヌ、スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社、タカラトミーグループ、株式会社良品計画、らでいっしゅぼーや株式会社)の参画により実施されたものに引き続き行われるもので、平成 24 年度は同社に加えてイオン株式会社、イズミヤ株式会社、株式会社セブン&アイ・ホールディングス、株式会社ダイエー、株式会社フジ、ユニー株式会社の流通事業者 6 社、また家庭用プリンターの使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルプロジェクト「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」を実施するブラザー工業株式会社/ブラザー販売株式会社、キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社、デル株式会社、セイコーエプソン株式会社/エプソン販売株式会社、日本ヒューレット・パッカード株式会社、レックスマーク・インターナショナル株式会社の参画をもって実施されます。

【ポスター】

以上